

清明の音

清明小学校 校長室だより
令和6年5月1日

〇〇を探究する

4月に入り、校長室に何人かのお友だちが訪ねてきました。遊びのこと、学校の中で探検したい所等、たくさんのお話をしてくれました。その中で、学校の歴史について話してくれる人がいました。

3年生から続けている「カンパニー」…興味や関心のあることについて探究…調べたりまとめたりしているとこのと。

校長室にある、昔の学校の写真や図面（設計図のようなもの）を見ながら、清明小学校ができた頃の様子や校庭にある遊具の様子が分かってきました。

校長先生の机の後ろには、昭和34年9月、今から65年ほど前の清明小学校が発足した時の写真が掲げられています。当時、今の清明小学校の場所には中央小学校が、二中のある場所には南小学校があり、2つの学校が一緒になって、清明小学校が発足しました。清明小学校の写真に、南小学校の写真を重ねてみると当時の様子がうかがえますね。街並みも今もあるものと、変わっているものと。

遊具です。皆さんは校庭に築山と言って、校庭の南側に滑り台のある、こんもりとした山があるのを知っていますか。もちろんこの山は自然にできたものではなくて人の手で作ったものです。この図面を見てください。この図面も「カンパニー」の皆さんと見つけたものです。図面は昭和38年頃のものと考えられます。滑り台の様子やトンネルの様子など、今の築山であることが分かりますよね。そして注目したいのが図面の下に「『遊び山』建設工事設計図」と書いてあることです。皆さんが言う「築山」というのは、一般的に人工的に作られた山を総称したものです。ですが、学校の「築山」には、「遊び山」という名前があったということが分かります。

それから学校の周りを歩いていたら、地域の人から、昔の話を聞きました。40年から50年ほど前の話です。北校舎の裏、以前はここでスケートをやっていたこと。冬はミニスケート場として、体育の時間に活躍していたそうです。プールは今の駐車場の場所にあったこと。水泳の時間は、道路を渡ってプールに行っていたそうです。中庭の花壇も、以前は違うことに使われていたらしいです。

それからこんな話も。「中庭にレリーフのような土台があるでしょう」「ありますよ！」「あれ、上に像があったんだけど、像は崩れちゃったんだ」「そうなんですか」「あれは、自分たちが作ったんだ」「ええ！」のように。

その後も、『学校の不思議』を探してるんだ」と、石碑や銅像を探究しているクラスに出会いました。教室を出て、よく見たり、見方を変えたり、考えたりしていると不思議が膨らんできたり調べたくなったりすることがありますね。さらに学校を出てみると沢山の不思議が、そして探究したいことが… なんだかワクワクしてきます。

